

交通流動における社会ジレンマの構造に関する解析的研究

莚田, 慎司

<https://hdl.handle.net/2324/2236283>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	莖田 慎司			
論文名	交通流動における社会ジレンマの構造に関する解析的研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	谷本 潤
	副査	九州大学	教授	萩島 理
	副査	九州大学	教授	羽田 亨

論文審査の結果の要旨

本論文は、Multi Agent Simulation 技法を解法に用いることで、進化ゲーム理論を流れ場解析に応用し、従来は1次元流体现象として解釈されてきた交通流動の背後に社会ジレンマが潜在することを見出す等、いくつかの重要な発見を報告している。これらは、社会物理学、統計物理学、社会数理工学の基礎学理へ貢献するものであり、かつ人間-環境-社会システム学に寄与するところが大きく、価値ある業績であると認める。よって、博士（工学）の学位に値すると認める。